

## KURA MASTER Medaille

---

### 基本

#### Medaille

KURA MASTER Medailleは、主にコンペティションにおいて使用されるデザイン要素で、表示色はブラックを基本とし、各賞ごとに表示色が異なります。



#### 年号書体

欧文書体の「游明朝」

を常に使用し、フォントサイズの2%の数値を線幅に適用します。

# 2017

[例]

フォントサイズ：36pt

線幅：0.5pt

## KURA MASTER Medaille


---

### 各賞の表示色

金賞



 PANTONE 871C  
C25 M35 Y70 K0

 DIC N929  
C69 M94 Y56 K48

プラチナ賞



 PANTONE 8180C  
C10 M0 Y0 K30

 DIC F58  
C79 M68 Y0 K0

審査員特別賞



 PANTONE 8585C  
C71 M77 Y80 K0

 K100

プレジデント賞



 PANTONE 8225C  
C89 M55 Y42 K0

 K100

## KURA MASTER Medaille

### 使用禁止例 - 1

KURA MASTERシンボルは、いかなる場合にも正確な形・表示色の再現と、表示基準に従った正しい表示方法の選択が必要となります。本頁および次頁には、使用禁止例の一部を示していますが、その趣旨を理解のうえ、誤用の起こらないように注意してください。



文字間隔を変えない。



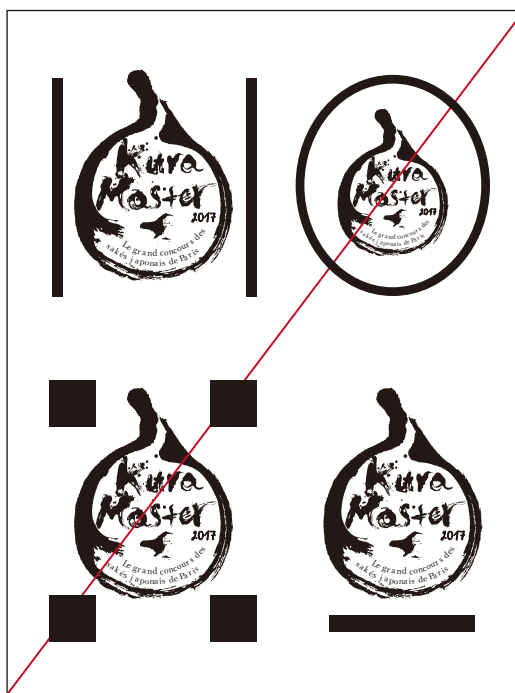
規定色以外の色で表示しない。



部分的にサイズを変えない。



規定色以外の色を  
組み合わせて表示しない。



他の図形と組み合わせて一体化しない。



形状を変えない。



部分的に表示色を変えない。

## KURA MASTER Medaille

### 余白と最小使用サイズ

#### 余白スペース

シンボルの独自性・視認性を確保し、効果的な表示を行うために、シンボルは他の表示要素から分離して、周囲に十分な余白スペースのある場所に表示する必要があります。



#### 最小使用サイズ

繊細な造形性を持つKURA MASTERシンボルを小サイズで表示する場合、ツブレ等が発生しイメージが損なわれることのないように、使用サイズの制限を設定しています。



## KURA MASTER Medaille

### 使用禁止例 - 2

本頁には、シンボルを表示する際の様々な誤用例を示しています。



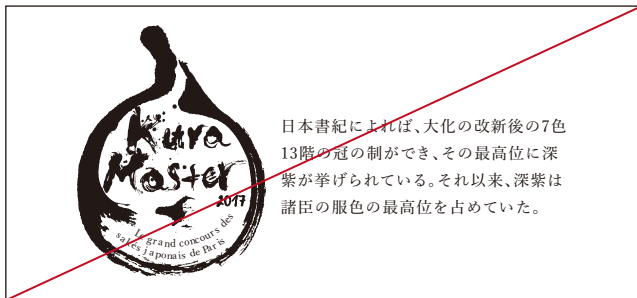
識別が困難になる複雑な背景上に表示しない。



背景色に識別性・視認性の低い色を採用しない。



識別性・視認性を高めるため、アウトラインで囲ったり、周囲を色抜きしない。



日本書紀によれば、大化の改新後の7色13階の冠の制ができ、その最高位に深紫が挙げられている。それ以来、深紫は諸臣の服色の最高位を占めていた。

シンボルの周囲には十分な余白スペースを確保する。



乗算やドロップシャドウなどのエフェクトを使用しない。

